

# 会 議 録

## 1 会議名

平成31年度第1回中郷区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### （1）報告（公開）

平成31年度中郷区の主な事業について

### （2）協議（公開）

自主審議事項について

### （3）その他（公開）

## 3 開催日時

平成31年4月24日（水）午後6時00分から午後7時00分まで

## 4 開催場所

中郷区総合事務所 第4会議室

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：荒川清尊、岡田雅範、岡田龍一、坂田浪平、高橋京子、高橋達也、  
竹内昭彦、竹内靖彦、古川由美子、松原功、水嶋敏昭、陸川昇一
- ・ 事 務 局：中郷区総合事務所 名倉浩所長、高波義明次長（総務・地域振興グループ長兼務）、横尾進市民生活・福祉グループ、教育・文化グループ長  
総務・地域振興グループ 内田明浩班長、藤井寿季主事
- ・ 総合事務所：総務・地域振興グループ 中条崇班長、丸山信彦班長、  
市民生活・福祉グループ 内田慎一班長、不破直美班長  
教育・文化グループ 吉原俊美班長

〔 以下、総務・地域振興グループは総務G、市民生活・福祉グループは  
市民G、教育・文化グループは教育G、グループ長はG長と表記 〕

## 8 発言の内容（要旨）

### 【総務G内田(明)班長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

### 【高橋会長】

- ・挨拶

### 【名倉所長】

- ・挨拶（引き続き、事務局並びに総合事務所各班長が自己紹介）

### 【高橋会長】

- ・会議録確認：「坂田浪平」委員と「古川由美子」委員に依頼。

始めに、報告事項（1）の「平成31年度中郷区の主な事業について」事務局の説明を求める。

### 【高波次長】

- ・資料No.1に基づき説明

### 【高橋会長】

今ほどの説明について質問・意見等を求める。

### 【竹内(靖)委員】

5点お聞きしたい。1点目は、項目の7番「消防施設管理費」で今回839千円の減となっている。以前から消防水利等の施設及び備品の維持管理については、市で管理するものと町内会で管理するものがあり、年々減額の形となると町内会の負担が大きくなり不安材料となるのではないか。

2点目は、項目の8番「地域公共交通運行対策費(乗合タクシー)の運行補助」だが、金額的には前年度とほぼ変わらないが、地域の声で利用しづらいという意見もあり、実際の利用率について検証をしていただきたい。

3点目は、項目の19番「道路維持費」だが、かなりの減額となっている。最近の道路状況を見ると、路面状況や除草状況が非常に悪く、今回、また減額となると補修にも影響があると考え。道路修繕については、緊急対応を心掛けていただきたい。

4点目は、項目の37番「ふれあいランチサービス事業」だが、今年度から、「社協」から「業者委託」となり不具合も出ている。訪問時に在宅している高齢者が、すぐに出

ていかなかったために、弁当を持ち帰られたというケースやキャンセルが効かないことなどがある。高齢者は、在宅していても早く行動がとれない場合もある。見守りを兼ねてというところもあるので、しっかりとした対応をお願いしたい。

5点目は、項目の40番「公立保育所運営費(通園バス、施設管理経費)」、50番「スクールバス等運行事業」だが、通園バスの更新時には四駆をお願いしたい。スクールバス等運行事業では、増額となっているが、タイヤについて、「夏は夏用」「冬は冬用」が基本と考える。予算云々ではなく、適正な維持管理をお願いしたい。

**【高橋会長】**

本日は時間の関係もあるので、次回の協議会の中で枠を設けて、回答をいただきたい。

**【陸川委員】**

県道だが、藤沢地内の消雪パイプは水が出ない状況となっている。出ないのであれば、機械除雪をお願いしたい。もう何年も続いているので、町内会からも要望はあると思うが、市としても県へ要望してほしい。

**【坂田委員】**

項目の12番「農業用施設等維持管理費(多面的機能支払補助金ほか)」の多面的機能支払補助金だが、当区では12集落が対象となっているものの、取組条件が曖昧なため、対象とならない場合もある。12集落を対象に、具体的な説明会を開催してほしい。

**【名倉所長】**

説明がされていないとすれば、対応する。

**【岡田(龍)委員】**

項目の6番「災害対策費(防災行政無線設備の更新・維持管理)」は、ハード面の更新もいいが、緊急時の放送方法が人により聞きづらいことも多々あるため、取扱いについても検討願いたい。

**【高橋会長】**

項目の22番「除雪費」、23番「消融雪施設管理費」については、中郷区には防衛の調整交付金が入っているが、それがどの程度充当されているのか明確に示してもらいたい。

また、予算については、中郷区として要求する前に、なんらかの形で協議会へ提示することはできないか。確定する前に協議会として調整できないものか。

**【高橋会長】**

皆さん、他に何か質問、意見等はあるか。

ー全委員なしー

**【高橋会長】**

特になければ、報告事項（１）の「平成31年度中郷区の主な事業について」は、これで閉じることとする。

**【高橋会長】**

次に、協議事項（１）の「自主審議事項について」

昨年度に引き続き「未来の子ども達がいつまでも住み続けたいまちづくり」について審議する。前回の地域協議会では、取組方針やスケジュール等について協議いただいた。それにより、今回は、審議スケジュールに基づき、サブテーマの拾い出しをし、絞込み、取り組む優先度などを検討する。意見を求める。

**【竹内(靖)委員】**

3月に行われた報告会の時に、勝馬基金の使途の方向性などを説明したが、反応がなく、二本木駅トイレの改修についても関心が見られなかった。では、何に使用すればいいのかといえ、またそれも反応がない状況なので、今後進めていく上で、最終的な結果として理解を得られるように進めていきたい。学校などの改修は、子ども達のために行うものなので問題はないと思うが、本来であれば行政の予算の中でやるべきことを勝馬基金を使うとなれば、地域住民に理解を得なければならない。これからの中で住民との意見交換を行い、整合性を持った中で決断しないと問題ともなりうるので、スケジュールの中に組み込んでいただきたい。

**【高橋会長】**

サブテーマの拾い出し絞込みについて私もいろいろ考えてみたが、なかなか難しいと感じた。来月は地域活動支援事業の関係で実際に審議する時間はないが、再度、持ち帰って考えていただくことでよいか。6月の学校関係者との意見交換会後となれば、もう少し明確に絞れるのかと思われ、その後にテーマを決めるということも考えられる。スケジュールによると意見書の提出が7月になっているが、慎重に審議した結果、7月に提出できなくとも、やむを得ないのではないかと考えている。

**【古川委員】**

3月の報告会の時に松ヶ峯の桜について、案内看板などを設置してはどうかという

意見があったが、勝馬基金の使途として可能なのか。

**【高橋会長】**

難しいと思うが、提案の仕方にもよると思う。周囲の環境整備も兼ねた取組であれば可能かと思われる。

**【古川委員】**

報告会に参加された方は、小さな子どもがいないのか、興味がないように思われた。

**【高橋会長】**

「未来の子ども達」というメインテーマがある。関係者と意見交換をしないと学校関係の意見は出てこないと思う。松ヶ峯の云々については取上げないということではなく、具現化できるものであれば、対応したいと考えている。

学校施設で喫緊を有するものは、細かい面も含めればまだ出てくると思うが、本来、市でやるべき内容を勝馬基金を使うこととなるので、慎重に進めていきたい。

先ほど平成31年度予算の説明があり、は一とぴあ中郷の維持管理も減額となっているが、去年はクーラーの修繕をしたものの、まだ完全ではないとか、学校関係だけでなく、他の公共施設にも充当が可能だと思われるので、皆さんと協議していきたいと考えている。

**【坂田委員】**

本年度の予算では、駐車場管理費で4,000万円、前任者の説明では、来年度に1,000万円使うこととなっており、残金としては、残りは少ないものと思う。その中で学校施設の補修等といっても、限界があると思うので、市でも予算を確保し、基金と併せて改善を考えていくべきではないか。

**【高橋会長】**

当然、不足が生じる場合は、そういうこととなる。

6月に意見交換を行う前に教育委員会も窓口として、ある程度、情報収集していただき、改めて、状況を聞くような意見交換会とすれば、スムーズに進むのではないかと。残金がどのくらいになるかも含めて考えていく。

**【高橋委員】**

喫緊の課題を解決するのは、子ども達の安全確保ということで大事なことだと思う。

ハード面の整備は大事なことだと思うが、サブテーマを拾い出し、項目を上げることが掲げられているので、1年では片付かないかもしれないが、もっとじっくりと熟

議を重ねて、「未来の子ども達がいつまでも住み続けたい・・・」というものすごく壮大なテーマに対して検討していくべきと考える。実際、私たちの同年代、今の子ども達は、高校までは地元にいるが、卒業して、一旦中郷を離れるとなかなか戻ってこない。中郷に帰ってきてくれないというのが今の中郷の姿で、人口減少や高齢者世帯の増に繋がっている。理由を聞くと、勤め先がないというが、私的には逆だと思う。職種を選ばなければあると思う。中郷近辺でも勤めようと思えば勤められる、どんな職業についても中郷に住みたいという意識になれないのが問題だと思う。中郷に魅力があって、将来中郷で生活していくんだという子ども達を育てないと、30年後の中郷はないのではないか。喫緊事項を話し合うのは大事だが、もう少し長いスパンで取り組めるサブテーマを設けてはどうか。

残念ながら私たちは、親世代ではないので、学校関係者との意見交換といっても、そこに子ども達の意見がどのくらい反映されているのか、今の子ども達がどういう意識の中で中郷を見ているのか、意見交換の中で知れるのか分からないが、そういう観点から少しずつ始めていくのも大事なのかと考える。

#### 【高橋会長】

このスケジュールを作った時点で、7月に市に意見書の提出ということで、事務局と打ち合わせて作成したが、提出ありきではなく、熟議する部分もあると伝えてある。

このスケジュールについては、勝馬基金を32年度で完結させる場合のもの。どうするかは、皆さんと協議していく。中途半端で意見書を提出するよりも、高橋委員が言われたように、熟議する時間も必要と考えている。ただ、全体として、基金を使い切った時点という話もあるので、無限に伸ばす訳にもいかない。今後、協議を進めていく中で、時期尚早となれば次期委員に引き継ぐこととなる。

それでは、自主審議事項については以上とする。

続いて「その他」に移るが、事務局何かあるか。

#### 【総務G内田(明)班長】

- ・地域協議会だよりの発行について報告
- ・4区地域協議会委員合同研修会の予定について報告
- ・上越市創造行政研究所ニュースレターの送付について報告
- ・議会報告会・意見交換会について報告

#### 【総務G藤井主事】

- ・地域活動支援事業の募集状況について報告

【高橋会長】

10連休となるが、公共交通とか公共機関の状況を教えてほしい。

【総務G内田(明)班長】

- ・公共交通、公共機関の稼働状況について報告

【高橋会長】

委員の皆さんから、何かあるか。

【坂田委員】

4月14日のエコウォークに多くの皆さんからご協力をいただき、感謝申し上げます。その中で、主に飲み物の空き缶(ビール・チューハイ)など四ツ屋岡川線のゴミが非常に多く、拾いきれなかった。前はオープス中郷でも対応していたと思うので、オープス中郷へ対応をお願いしてほしい。

【高波次長】

了解した。

【高橋会長】

それでは、これをもって本日の会議を終了する。

次回は、5月6日(月)午後1時30分から、「はーとぴあ中郷」で地域活動支援事業のプレゼンテーションを行うこととする。

その後、5月23日(木)午後6時30分から「総合事務所」で地域活動支援事業の採択について協議を行うこととする。

(終了 午後7時00分)

9 問合せ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL: 0255-74-2411 (内線165)

E-mail: nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。